

実施日：11月29日	
領 域：道徳	
取組名：真の友情（資料「雨の日の贈り物」『中学生の道徳1年』（廣済堂あかつき））	
対 象：1年生	実施場所：教室
<p>ア ねらい</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 真の友情の尊さについて理解を深め、尊敬と信頼に支えられた友情を育てようとする実践意欲を培う。</li> <li>・ 自他の違いを認め合う態度や豊かな人間関係を築くための資質を身につけさせる。</li> </ul>	
<p>イ 指導内容（指導略案）や取組の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ある出来事から、友達に対して腹を立て不信感を抱いている主人公の気持ちについて考えさせる。</li> <li>・ 主人公と友達の仲直りについて考え、けんかをしていても、本当は互いに仲良くしたいと願っていることに気づかせる。</li> <li>・ 言葉でうまく伝えることが苦手な友達の性格をおさえ、すずらんをくれた友達の心情について考えさせる。</li> <li>・ 友達の気持ちを軽く考えていた「私」が、友達の友情に気づいたときに感じたことを考えさせる。</li> <li>・ 本当の友達とはどういうものか、道徳ノートに考えを書かせる。</li> </ul>	
ウ 連携先：家庭	
<p>エ 連携にむけての取組</p> <p>学級通信等に授業の感想を載せ、保護者に取組を伝える。</p>	
<p>オ 組織的な取組とその点検・評価を行ううえでの工夫点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 授業前に、担任各自が資料を分析したシートを作成し、討議することで意思統一をする。</li> <li>・ 担任が授業後に生徒感想を伝えたり講話をしたりすることで、実践意欲を高める。</li> <li>・ 道徳ノートに、担任がコメントを記入して評価する。</li> </ul>	
<p>カ 評価の方法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 発表</li> <li>・ 授業の感想</li> </ul>	
<p>キ 成果</p> <p>本当の友達とは、悪いことを注意し合える関係であること、相手の気持ちを互いに汲める関係であることなど、友情の尊さについて理解を深めている感想が多かった。また、日常生活において、都合のいいその場だけの関係ではなく、互いに高め合える関係を築きたいと願う感想や、信頼してもらえる人になろうとする感想が多かった。</p>	
<p>ク 課題</p> <p>仲が良く行動を共にしている友達に対して、些細なことから不信感を抱き、心を痛める生徒がいる。SNS上においても、互いの信頼関係が希薄な上でやりとりをするため、トラブルに発展するケースがある。相手の気持ちを積極的に理解することや信じること、ときに勇気をもって行動することで、より良い関係が築けることを繰り返し指導する必要がある。</p>	